

目次

- △題 字 町尻部隊長
- △序 町尻部隊長
- △序に代へて 石川參謀長

牛首山から南京陥落まで

~~~~~ 歩四五 ~~~~~

- △牛首山の攻奪 大宮司少尉
- △將兵一九となつて 橋口 係
- △牛首山決死の夜襲部隊 今別等准尉
- △石原伍長の奮戦 第二中隊
- △南京城眼前に予備隊とは 沢田 准尉
- △演習より来、 内山 曹長

## 上河鎮附近から下關まで

~~~~~ 歩四五 ~~~~~

- △チエツコの買土産 山口 曹長
- △敵前大膽な軽装の修理 寺園 軍曹
- △機関銃身を握いで敵陣へ 知念上等兵
- △何左附近から上河鎮まで 西 軍曹
- △笑小我著の隊長 川上 軍曹
- △敵中決死の連絡兵 宮内 曹長
- △南京附近の戦斗 第七中隊座談會
- △敵隊失敗談 与 政 生
- △恐れを知らぬ小隊長 下松 曹長
- △勇敢無比の分隊長 下坂 曹長
- △上河鎮回顧 第十中隊座談會
- △勇敢な大戦士の語 上倉 曹長

南京城攻撃

野砲六

- △退却の敵を退つ 久保田軍曹
- △上河鎮の激戦から下関まで 西 軍曹
- △敵作ら天時れ 西川 軍曹
- △摩訶會記 第六中隊摩訶會
- △苦力閣下 笹原 軍曹
- △敗残兵 牧野 軍曹
- △軍馬の友情 司令部 獣医部
- △敵弾下の電筒救護 宇都宮軍曹
- △電筒線は切斷された 野元 軍曹
- △辛カしがつた對死兵隊 田代 少尉
- △花光号よ末期の水だ 司令部 獣医部
- △煙草で捕虜にすろ 長井上等兵
- △愛馬を氣遣ふ重傷兵 米満 軍曹

五面高地より安徳門占領まで

歩二三

- △敵軍を分けた戦友發る 坂本 軍曹
- △闇夜の偵察 小森園久雄
- △曉一森井隊長 第二中隊座談會
- △死傷續出に闘志旺んがり 安達 軍曹
- △友軍校の活躍 島田 軍曹
- △歩兵大隊長殿に感謝 久保田軍曹
- △接線した線は敵中隊へ 山内 軍曹
- △決死の城壁破壊 岡村 伍長
- △中華門一條の突進路 山内 軍曹
- △勇士の泣 永石 伍長
- △南京落城の感激 西郷 軍曹
- △無念と感激の交響楽 長野 曹長
- △勇猛果敢な突進隊 司令部 砲兵

南京城攻撃

歩ニ三

△恨みは深し安徳門
 △安徳門附近の戦果
 △手榴弾と天佑
 △鬼隊長にも法あり

紺屋 准尉
 河野上等兵
 川野上等兵
 田畑 准尉

△熾烈な精神力
 △勇敢だった戦友
 △死を以て任務を果す
 △戦友の最後
 △叱られて責められた
 △小刀と匙で一命救はる
 △千早城の真攻め
 △南京攻め籠の飯
 △協同一致は日本軍

永友 准尉
 山田 軍曹
 長田 伍長
 佐藤上等兵
 吉原 後夫
 長沼一等兵
 河野上等兵
 宮本 伍長
 永野 准尉

△頑張り敵兵
 △破壊口より突入
 △城壁の一角めきして
 △南京城壁占領
 △城壁上下酒の味
 △敵の自動車を捕り逃す

宮本 伍長
 河野 軍曹
 渡辺 軍曹
 第十二中隊
 永野 准尉
 橋 上等兵

△牛島閣下のこと
 △閣下に賞められ元氣百倍
 △閣下と十二名の捕虜
 △感激の萬歳
 △晴大の舞臺

第一中隊座談會
 甲斐 軍曹
 藤松 准尉
 藤松 准尉
 飛松 准尉

○南京攻め
 工兵隊中隊座談會

騎兵六
 石建 伍長

△天狗にさらはれた御馳走

△月下の作戦
 △決々感じた戦友愛
 △誰がと直派な日本語で
 △味の穢滅戦
 △敵トリーチ力を占領
 △菜庄周辺の将校介候
 △綿花地の突撃
 △江上の敵を狙射

歩一三

菊永上等兵
 浜田 軍曹
 古城 曹長
 福山 徳准尉
 新坂上等兵曹
 村上 中尉
 山崎 軍曹
 依 軍曹
 上田 中尉
 金子 曹長
 芦原 軍曹
 後藤 軍曹
 平田 伍長
 徳永 曹長
 宮原 清人
 竹原上等兵
 I 本部座談會

△南京の難八
 △待枚武官の御見舞
 △病室に唄ふ君が代
 △藤原参謀の負傷
 △虫が取水大と喜ぶ患者
 △南京陥ちたり
 △病室に嘆く兄弟愛
 △苦心の握り飯
 △給養の苦心
 △一杯の水
 △閣下も顔を見せ下さ
 △百治の患者と癒して敵襲
 △重傷の幼友達

衛生隊、野戦病院

上田 中尉
 荒木 中尉
 橋本 伍長
 清水 軍曹
 三好上等兵
 肥後 伍長
 松野 軍曹
 田尻 軍曹
 江夏 中尉
 岩下 軍曹
 宮原 軍曹
 竹野 中尉
 吉木上等兵

以後よその二

八高池・雨花台方面

歩四七

- △八二高地の激戦を促す 倉迫 少尉
- △肉弾で奪ふ八二の嶮 佐々木 曹長
- △手榴弾の雨を饒ふ 上田 伍長
- △八二高地に握飯を運ぶ 河上 上等兵
- △八二高地附近の想出 日本部座談會
- △八二高地より安徳門まで 第十二中隊座談會
- △安徳門決死の食糧運び 大石 一等兵
- △碗も吹っ飛ぶ 宮崎 曹長
- △小隊長殿笑って死にます 大戸 軍曹
- △吉田中隊長最後の命令 丸小野 中尉
- △敵包圍下の連絡兵 飯田 軍曹

南京城輝く一番乗

△當時を促す

歩四七

終方 大佐

△日軍旗を揚ぐる敢

△混然一体と成りて

△城壁に迫る

△中加介隊長残弾の處置

△敢然クリークを泳ぎ渡る

△城壁占領の前後

△南京よもやま

△愛馬再び起きた事

△南京病院の一頁

△谷師團長閣下のあまごつけ

△喜ぶ老母の泣

△曉！安東決死存続長

三明 大尉

吉田 大尉

長野 軍曹

川辺 伍長

堤 伍長

日本部座談會

大隊座談會

野中 少尉

松吉 上等兵

上藤 上等兵

羽北 少尉

母枝 少尉

蕪湖甯國警備篇

△驢馬に手をやく

野砲六

財部 上等兵

| | |
|--|---|
| <p>△晉國警備と敵性の襲撃</p> <p>△敵大軍に襲撃さる</p> <p>△安平討伐の想出</p> <p>△揚子江岸チヤンバラ物語</p> <p>△圍山鎮の討伐</p> <p>△孫家埠附近の戦斗</p> <p>△砲身も裂けよと轟ち捲る</p> <p>△母を呼びつゝ</p> | <p>熊野御堂中尉</p> <p>野尻 健男</p> <p>福井 軍曹</p> <p>善波 中尉</p> <p>伊東 軍曹</p> <p>志垣 大尉</p> <p>内西 曹長</p> <p>田村 軍曹</p> |
| <p>△白地に赤く日の丸染めて</p> <p>△チヤン馬に手をやく</p> <p>△下巴河鎮討伐</p> <p>△方村討伐突撃の豪華版</p> <p>△三山鎮討伐の想出</p> <p>△鐵城の突撃戦</p> <p>△氣轉で敵の包圍を脱出</p> <p>△無謀謀の渡河戦</p> | <p>山田 軍曹</p> <p>鈴木上等兵</p> <p>黒木上等兵</p> <p>甲斐 軍曹</p> <p>河野上等兵</p> <p>山田 曹長</p> <p>久木山 曹長</p> <p>甲斐 曹長</p> |
| <p>△初空襲に際んだ間違ひ</p> <p>△歩哨線を通る女</p> <p>△清江鎮忙しい警備</p> <p>△自慢の料理が大変な失敗</p> <p>△通信筒と思つたのは螺弾</p> <p>△圍山鎮大行李長の最後</p> <p>△夜盗四十名一網打盡</p> <p>△御座岡曹長の散華</p> <p>△孫家埠 肉弾突撃弁候</p> | <p>騎兵六、師團通信</p> <p>騎六 高橋一等兵</p> <p>津地 大尉</p> <p>地蔵堂上等兵</p> <p>伊知地上等兵</p> <p>西村一等兵</p> <p>坂本上等兵</p> <p>福永上等兵</p> <p>師團 坂本上等兵</p> <p>長田 軍曹</p> <p>廣瀬 伍長</p> <p>兒玉上等兵</p> <p>二宮上等兵</p> <p>首藤 軍曹</p> <p>後藤上等兵</p> <p>牧 上等兵</p> <p>井、白軍曹</p> <p>第三中隊</p> |

| | | | |
|----------------|--------|--------------|------------|
| △慰問袋 | 竹本上等兵 | △兵部愛護心に感激 | 迎津實中尉 |
| △青松菜の薪 | 仲井渠軍曹 | △小隊長職を亡くした | 岩坪 軍曹 |
| △戦屋を汎ふクリークの兵取り | 大石 伍長 | △孫条錦然類の香水 | 時寺上等兵 |
| △感心な姑娘 | 佐藤上等兵 | △我等の田中軍曹隊長殿 | 川野 兵曹 |
| △雪の夜 | 後藤上等兵 | △戦馬を拾ふ乗め | 福重六 野中 軍曹 |
| △續々敗残兵が出て来る | 起田 曹長 | △騎兵部隊を襲ふケラ戦法 | 四ノ十七班 |
| △蒸湖の想出 | 工本部座談會 | △母の手紙 | 久富一等兵 |
| △軍騎大軍の危急を救ふ | 上田 中尉 | △猿林翰送の筆墨兵 | 鶴田 軍曹 |
| △故真原伍長の日記 | 真原伍長遺稿 | △土氏達の應援 | 第三野班 橋本 伍長 |
| △蒸湖徴卒の思ひ出 | 倉本 軍曹 | △サイカイ一代用品 | 河崎 少佐 |
| △大平肩の回顧 | 岩田上等兵 | △患者の傷口をさする | 黒木 軍曹 |
| △吾山岩園の激戦 | 浜田 准尉 | △軍国警備と敵後 | 第四野班 寺丸 中尉 |
| △水中で炸裂する手榴弾 | 野平 軍曹 | △襲はれた自衛隊軍 | 第三野班 岩本 軍曹 |
| △夜間敵虎口を脱出 | 相往 檢 | | |
| △戦友を囚らせた煙弾 | 坂口 軍曹 | | |

牛首山の南京へ



452

| | | | |
|-------------|---------|-------|-------|
| 牛首山攻惠 | 歩四五、一、三 | 歩兵少尉 | 大宮司明 |
| 將兵一丸となつて | I、二 | | |
| 牛首山決死の夜襲部隊 | I、二 | | 鶴口隊 |
| 石原伍長の奮戦 | I、二 | | 今別村准尉 |
| 南京城を襲撃する歩兵隊 | II、一 | | 第二中隊 |
| 演習そのまゝ | III、一 | | 浜田准尉 |
| 千石の置土産 | III、一 | | 内山曹長 |
| 敵前大膽な機銃の修理 | II、二 | | 山口曹曹 |
| 機銃身を持ち敵陣突入 | III、MG | 歩兵曹曹 | 寺園哲志 |
| 何庄附近から上河鎖を | III、MG | 歩兵上等兵 | 知倉松三 |
| 笑ふ我等の隊長 | II、六 | 歩兵曹曹 | 西 盛義 |
| 敵中決死の連絡隊 | II、七 | 歩兵曹曹 | 川上利雄 |
| 南京附近の戦闘 | II、七 | | 宮内曹長 |
| 放尿失敗談 | II、六 | | 座談会 |
| | | | 馬飲生 |

0463